NPO 法人　大阪府北部コミュニティカレッジ

ONCC NEWS

第９号
2017 年 3 月 1 日
発行：ＯＮＣＣ広報部
編集委員会
茨木市駅前 2-5-24
TEL：072-646-9422

ONCC ５年目を迎えるに当って

思い起こせば、平成２４年９月にＮＰＯ法人大阪府北部コミュニティカレッジを設立して、平成２５年４月に第１期生の開講から丸４年が過ぎました。この間、大阪府、北摂の各市町をはじめ地域の各団体、そして多くの皆様に温かいご支援を頂いてまいりました事に心から感謝申し上げます。

各年、地域のシニアの皆さまの期待にお応えできるように、学科の構築・内容の充実・教室の確保に加えて、有益な公開講座、ふれあい推進事業など運営面の充実に努めてまいりました。お陰さまで、北摂のシニア大学校として一定の評価を頂戴して、大学校としての基礎が出来たと考えております。

しかしながら、近年の学習内容等に対するニーズの変化や運営の諸課題が顕在化してきております。５年目の大きな節目の年を迎えるに当って、時代と共に取り巻く環境変化に即応できる運営体制づくりに取組み、これまでのＯＮＣＣの良い点を残し、新しい発想で変えるべきは果敢に変えていかねばと痛感しています。

そのためにも、新しい役員を積極的に迎え、運営体制も一部改編して、課題を明確にしてスピード感をもって、ＯＮＣＣの総合力を高め、「ステップアップ」にチャレンジしていきたいと考えています。

皆さまの一層のご理解とご支援を切にお願いいたします。　　理事長　　船本 幸二

ONCC ４周年記念「講演と音楽の集い」

公務ご多忙の中、ご臨席くださいました吹田市長の後藤圭二様から本日のテーマである「ＯＮＣＣの皆さん、学ぶ姿勢を忘れず１００歳まで元気で頑張りましょう！」と温かいご祝辞をいただきました。

吹田市長 後藤圭二様

國松善次様

第１部は、元滋賀県知事で健康生きがいづくりアドバイザーの國松善次様に「１００歳人生を考える」というテーマで、「人生１００歳時代の到来」に備えて、「１００歳人生は地域で明るく・楽しく・たくましく」そして、如何にして人生ドラマの主役になれるかということを熱く語っていただきました。

第２部は、アルトサックス奏者 足立衛さん、ベース奏者 上山崎初美さん、ドラムス奏者 沢崎至さん、ピアノ奏者 藤井貞奏さん達の心地良い軽快な演奏で、「Jazz Live」が始まりました。

４人のプレイヤーは関西で活躍されているジャズミュージシャンのメンバーで、「生涯現役今が旬」をモットーに、今なお、理想の音を追い求めているシニアの方々です。ボーカルの西脇千花さんが加わり一層華やかなステージになりました。「A 列車で行こう」、「この素晴らしい世界」等々のスタンダードナンバーに魅了され、若い頃のあれこれに思いを巡らせながら聴き入りました。

最後にテネシーワルツを会場の皆さんと一緒に歌い楽しいひと時を過ごせました。

ご来場の皆さまには心から感謝申し上げますと共に、今後ともご支援をお願いいたします。

大学提携授業（梅花女子大学・立命館大学）

第２回（平成２８年１２月１４日）梅花女子大学　看護学科　張 暁春准教授
講義のテーマ　「薬食同源から普段の健康づくり」

当日は、寒い日になりましたが、受講生ら２５０名が元気に受講しました。シニア世代の我々が健康を維持して明るく楽しくこれからも生活していくための第１の心構えとしての『食』についての情報を頂きました。

「薬食同源」は薬を飲むことと食べ物を食べることとは同じ位大切という中医学(中国伝統医学)の思想からの言葉で理解されています。

講義では食べ物の性質と働きについて詳しく説明があり、更に色々な症状への対処法について学びました。特に“未病”という中医学での捉え方についてはもっと意識を持って、何でもすぐに薬に頼ることなく正常な状態に戻すようにしたいものです。

受講生の中には、講義内容を参考に、既に取組んでいる人は更に、そしてこれから少しでも実践していこうと考えた人も多くいたと思います。

受講後、梅花歌劇団 岩井奈々子さんの素晴らしい声量の歌の披露があり、ホッとする時間が持てました。

第３回（平成２９年２月１５日）立命館大学　政策科学科　桜井政成教授
講義のテーマ　「期待されるシニアの地域活動・やってみよう！シニアの地域活動」

立春を過ぎた当日は、まだまだ寒い日でしたが、受講生ら２４０名が受講しました。

「ボランティア」という言葉に抵抗を持ったり、関係ないと思っている受講生もいる中で、桜井先生は「ボランティアとは！」から授業を始められた。日本語では「奉仕活動」と混同される事が多いが、正しくは「自発的活動」であり、これは昔からどこにでもあった助け合いである。即ち仏教でいう『無財の七施』で、日常生活において財が無くても周りの人々に喜びを与えられる方法であるとの説明に、受講生の多くは少し重荷が外れたのではないでしょうか。

“ボランティア・モチベーション・チェック”では各人のボランティア活動への動機が何であったのか（又、何であるのか）が判り納得した人も多かったと思います。更に日本での活動の推移、海外の事例や先生が学生と取組んでおられる活動の紹介と参加への呼び掛けもありました。

受講生が「ボランティア」を理解し、又　考える機会になったすばらしい授業だったと思いました。

卒業を迎えて！(２年制学科)

キャンバスライフ(美術)科　３期生　吹田教室

そうなんだ。もう２年経ったのかと思う・・・。好きな事、やりたい事をやり抜いた思いが今私の胸中にあります。キャンバスや油絵の道具の重さに耐え、北千里の教室に通った暑い日、寒い日。写生に外へ出掛けた日々は楽しくて堪らなかった。授業を終えて仲間たちと一緒にヨーガを学んだことも・・・。

三木先生には２年間のご指導を戴き有難うございました。ＣＡの三村さん、桑原さんにはクラスの為にご協力、お気遣いを頂き有難うございました。

今、私は油絵を生涯の友として今後も描き続けて参りたいと願っています。皆さんはまた新しい何かを求め、新しい場所で、新しい友との交わりの中で展開していく事でしょう。

２年間の学友の旅立ちに Good Luck！　【文：　佐野　常世】

２年前は絵筆も持ったことがなく、仕事一途の毎日でした。それが鉛筆でのデッサンからスタートして色々な静物、自画像、写生は大阪城、中央公会堂。キャンバスの大きさも最初は８号でも大きく感じましたが、１０号になりそして２０号と色んなものに挑戦しました。

最初の頃は他の人のキャンバスを覗いて、腕前を盗み見て様子を窺っていました。それぞれに個性や画風があることが判り、楽しくコミュニケーション出来るようになりました。

自分でも２年前の作品と今のものを比較すると巧くなったものだと自画自賛しています。そういう中でも一番の収穫は三木先生を初め、沢山の方と知り合えたことです。これからも楽しく絵を描いて、色んなことを語り合えるシニアライフを過ごしたいと思っています。　【文：　神谷　直秀】

歴史のロマンと謎に迫る科　３期生　豊中教室

１５年春４月、私達は「歴史のロマンと謎に迫る科」豊中教室の受講生になりました。あの日からやがて２年が過ぎようとしています。一週間に一度、入学式に始まって現地探訪ツアー、校外学習、大学提携授業、ふれあい交流祭、学習成果発表会などを交えながらの講座は、日常からすっかり抜け出して、予想外の展開を示してくれました。総体的に、生き生きと、元気をもらえる、とても居心地のいい教室でした。この体験は、卒業後もきっと、穏やかな感覚で、私の中で生き続けると思います。個性的な６人の先生方、献身的に私達をカバーして下さった教務担当の方々、学級委員長や各班長さん、それにいつも明るく接して下さったクラスの皆様、ありがとうございました。

【文：　石塚　泰子】

２年間は短大生の授業期間と同じですが、私達にとってはアッという間でした。途中１年間で班替えはありましたが、クラス行事とは別に班毎で学習発表会のテーマに沿って勉強会、現地見学会を企画して大変楽しく過ごしました。

今年度私たち３班は協議の結果「菅原道真のロマンと謎に迫る！」をテーマに夏は「北野天満宮、管大臣社、北管大臣社」をガイドさんの案内で訪ねました。ふれあい交流祭後には「奈良喜光寺や管原神社」にも行き、色々と勉強を致しました。

ＣＡ北方さんと上田さんの適切なサポートのもと、素晴らしい仲間達との出会いに感謝致します。　【文：　斉藤　隆】

歴史・文学の人と心を学ぶ科　３期生　高槻教室

長いと思った２年間も過ぎ、早　卒業式をむかえます。２年前を振り返ると皆若かった（？）授業は若井・裏両先生の知識の深さと、私達をそらせない巧みな話術に圧倒されました。

書物には載っていない数々の歴史の事実を教えていただき夢中になって聞き入りました。

私が興味を持ったのは、「天才花山天皇」イメージと全く異なる規格外の天皇です。「悪の斉藤道三」１代と思っていたら親子２代の仕業とは。校外学習では在原業平・日野富子ゆかりの地を訪ね往時を偲んだものです。ルーム講座では高齢者の健康・医療・介護保険・税制・悪徳商法まで教えて戴き高槻市及び担当者に感謝です。　【文：　小山　哲夫】

２年間はアッという間の感じがします。大河ドラマの話題に逸れて楽しい歴史講座の若井先生、能楽や和歌を身振り手振りで実演して楽しませてくれ、更には各地の歴史・鉱物資源にも及び笑いの絶えない裏先生の文学講座。もう終了かと思うと寂しくもあります。毎日が日曜日の生活から定期的に週１日を楽しく過ごす機会を得られ、次回も受講したい気持ちになっています。この様な「学びの場」を提供してくれているＯＮＣＣに感謝します。

また、クラス内の城郭探訪同好会による、ＪＲ青春１８キップ利用の小旅行を楽しみ、語り会える友人に恵まれた事も大きな収穫でありました。　【文：　田之口　勇】

カメラ・フォトグラフ科　3期生　茨木教室

早いもので、２年間はアッという間に過ぎ去った感がある。振り返ってみると、１年目は新規学科でやむを得ない事と理解しつつも、施設面、設備面およびクラス運営等に不十分な部分は否めず、また一部受講生に身勝手な振る舞いもあり、惨憺たる状況であった。

しかし、２年目は、クラス全員で色々と工夫を凝らし、撮影会、写真展、卒業作品集の作成等“撮る、見る、魅せる”の基本は、学べたように思う。また、それ以上にクラスの纏まり、人間関係の良さが印象的であった。これは、大坪先生、山上・渋田ＣＡの人柄のお蔭か？“雨降って地固まる”、本当に楽しい時間を皆さんと過ごせた事に感謝すると共に、カメラ科の２期生にも、この素晴らしさを伝えて貰い、伝統として引き継いで頂ければと願う。　【文：　福﨑　賢太郎】

●　●　●　●　●　●　●　●　●　●　●　●　●　●

２年前仕事を辞めた後、何かしないと社会から孤立するという不安から、昔買っただけのカメラを少しでも使えるようになり、また仲間づくりも出来ればと思い、カメラ・フォトグラフ科に入りました。ところがクラスに入ってみると、カメラに詳しいベテランの方ばかりで、原始人が、突然、文明社会に迷い込んだようで困惑しました。そんな私を皆さん方が親切に教えて下さり、先生からもカメラを好きにするのが、私の仕事ですと言って頂き、何とか挫けずに勉強を続けることが出来ました。また卒業後も楽しく付き合える素敵な仲間が出来たのも大きな収穫です。これもひとえに、先生、ＣＡの方、クラスの仲間のお蔭と感謝しています。　【文：　荻野　憲史】

卒業を迎えて！（１年制学科）

地域福祉を学ぶ科　4期生　豊中教室

楽しいものの何か物足りなさを感じていた高大での二年間、「地域福祉」という言葉に惹かれ、入校しました。情熱を持った講師陣やポジティブな仲間に恵まれ刺激の多い１年間となりました。

講義を通して高齢化社会での町づくりや子どもの貧困など大きな課題にも気付かされました。

交流祭では二度も舞台に立つ機会がありアクティブ・シニアを体感する機会にも恵まれました。

「助け上手・助けられ上手」耳にタコが出来るほど聞かされた新崎先生のフレーズ、これを実践出来るよう生活のあらゆる面で積極的に過ごして行きたいと感じています。

コーラスで月に一度程度、施設訪問と、まずは出来ることから始めています。　【文：　手塚　之博】

●　●　●　●　●　●　●　●　●　●　●　●　●　●　●

専業主婦の私は、これからどういう風に歳を重ねたらいいのかしらという思いでこの「地域福祉を学ぶ科」に入学いたしました。

一見穏やかにみえる日本の社会の中で、私たちが今まで経験したことのない諸問題がその片鱗を見せ始めています。箕面市社協の方の講義では、誰もが安心して暮らせる町つくり、人々が支え支えられる社会の実現を理念として既に具体的な取り組みを始めていることを知りました。

私たち高齢者も一歩を踏み出せば、パワーを発揮できるかもしれません。暗示にかけられたように何かをする機会があればやろうと皆強く思い始めています。誰もが幸せに暮らせる世の中を取り戻し、子、孫に引き継ぎたい。私は今、ＯＮＣＣのこの素晴らしい仲間と一緒に進んで行こうという積極的な気持ちになりました。皆様、ありがとうございました。　【文：　柳本　純子】

音楽を楽しく学ぶ科　４期生　摂津教室

「音楽を楽しく学ぶ科」の講座内容も解らず、音楽が好きと言うだけで入校したのですが…講師の松本先生の、世界の音楽家の作曲の内容、音楽家のあり方、ルーツ、今迄知らなかった事等々　パソコンからスクリーンで歌うシーンなど見せて頂いたり、感動の授業に、若い女性達のアンサンブル・サビーナの生演奏が聴ける贅沢な授業でした。

ふれ合い交流祭では、松本先生の色々な指導でイタリア語でクラスみんなでコーラスが出来た事は忘れられない思い出作りとなりました。又いつか、「音楽を楽しく学ぶ科」の授業を受けたいと思います。松本先生、サビーナの皆さん、ＣＡのお二人さん１年間お世話になり有難うございました。　【文：　小林　町子】

●　●　●　●　●　●　●　●　●　●　●　●　●　●　●

「趣味は」と聞かれて「音楽鑑賞で、特にクラシック音楽です」と、少し優越感を持って答えてきました。しかし、よく考えると誰でも知っている有名な歌曲とか交響曲、それも、オーディオの趣味から高じた音質評価の副産物としての音楽しか知らなかったのです。

会社勤めを無事卒業したある日、１０９シネマズ箕面で映画を見た帰りでした。ふらっと立ち寄った広報のパンフ類。それとの出会いが運のつき、ＯＮＣＣの３期・４期の音楽講座を受けることに。

講座で受けたカルチャーショックは大きく、アンサンブル・サビーナの生演奏つきの音楽史の解説は、この上ない至福の時でした。松本先生・サビーナの皆様・ＣＡの方々へ感謝致します。　【文：　鎌田　修平】

先人の知恵から学ぶ考古学科　４期生　吹田教室

石原プロに、刈谷俊介という俳優がいる。西部警察でおなじみの俳優だ。彼が、俳優業を続けている時に、社長の石原裕次郎の新居の建設現場から土器が出てきたのだ。昔の考古学の趣味に火がついて、俳優業をやめて、考古学の世界に没入することになったという。今や、考古学の本も執筆し、論文も書くアマチュアの域を脱した達人だ。

この話を、聞いた時、すっと納得できたのだ。歴史学で、古文書の解釈において、何年も議論を尽くすのと比べると、一つの発掘物で解決できる学問は爽快だ。

古代人の息吹を感じて、タイムスリップしながら、発掘するなんて、なんてロマンチックなことであろうか。　【文：　神谷　和男】

●　●　●　●　●　●　●　●　●　●　●　●　●　●　●

初めてＯＮＣＣを受講しました。座学だけでなく探訪もある「先人の知恵から学ぶ考古学科」を選びました。先生方の熱心な講義とそれに関した探訪で理解が深まりました。午後は班別での活動。テーマを「狭山池」に決め行基の事を調べ、昆陽池、久米田池、もちろん狭山池、狭山池博物館、我孫子にある依網池などに行きました。暑い日もあり休みたくなる事もありましたが、班のメンバーとは探訪に行くたび親しみを増し、その後の懇親会で飲むビールは格別でした。ふれあい交流祭で発表したり、又、１年間の仕上げの学習発表会でも発表します。

１つのテーマで１年間歩き調べたことは忘れる事が出来ない成果でした。　【文：　網代　隆吉】

健康とアウトドア科　４期生　吹田教室

何となく手にしたパンフレットで「健康とアウトドア科」が私の時間が空いている木曜日に開催があった事から入学。

魚の糞のように参加者の後について「楽しんでいければいいなあ」と言う軽い気持ちで入学したところ、ひょんな事から班長の「お役」が回ってきました。

金魚の糞も楽しいですが、班長としていろいろな事をこなす機会があり、これも又　脳の刺激になり、身体と頭がバランスよく活性化されました。

私の不注意で右手の中指を骨折し、阿波踊り、海洋実習に参加できなかったのは大変残念な事ではありましたが、楽しい１年を過ごす事が出来　ありがとうございました。　【文：　伊藤　恒一】

初めは大変な事になったと思いましたが、六甲山キャンプ等思い直しました。班活動は実際に行く所を考えてスケジュールを組んでと、なかなか大変でしたが、皆様のお陰で何とか乗り切りました。

初めてのニュースポーツは新鮮でした。ウオークラリーでは、最初からトンデモない方へ行ったりして歩き足が弱っているのを実感しました。でも、次は何とか完歩。

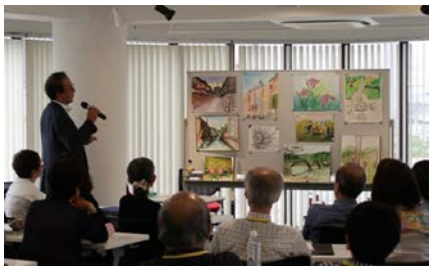
また、土砂降りの中でのオリエンテーリングは、着いた時はビショぬれでしたが楽しい思い出です。

徳島の海洋実習は初めての泊りがけの行事でワクワク、初めてのＳＵＰ、カヌーやヨット等天候にも恵まれ全部出来た。キャンプファイヤーも印象的でした。

交流会は準備等大変でしたが、良い経験です。皆様からの刺激を糧にしなければと思います。感謝！です。　【文：　伊藤　康太】

２年目に向かって！

キャンパスライフ(美術)科(水彩)　４期生　高槻教室



何とか無事に１年目を終えて、受講生みんな進級することが出来ました。初めての者には、分からないことばかり　画材選び、画題の選択、色合わせ、さまざまな描き方、デッサン・静物画・風景画・写生（建物、樹木、空、海、動物）・時間との戦いクロッキー・自分の顔をまじまじ見詰める自画像等々　苦労しましたが、よき仲間にも恵まれ和気藹々と学んでこられました。

下手くそな画にもポイントを突く土方先生のご指導に感謝し、今年度も練習を重ね、かつ絵心の感性を磨いていきたいと思っております。

先生、並びに松田 CA　どうぞよろしくお願いします。　【文：　石川 勝己】

水彩科に入学し、受講者全員が初心者であると勝手に思い込んでいた私は、何らかの経験者あるいはベテランの域に達する方もいていきなり劣等生としてスタートしました。

静物に始まり風景、スケッチ、人物、パステル画等、興味深い学習内容に加え土方先生の解り易いユーモアたっぷりの講義は、とても楽しくすぐにでも上手に描けそうな気がしました。ところが実技となると当然思うように描くことは出来ず、悩む日々も多くありました。ただ、先生の「魔法の手」で筆を入れて頂くと見違える様になり少しずつがんばろうという気持ちが高まりました。

くじけそうな気持ちを仲間に助けられ励まされて一年を終えました。経験や技量は違っても同じ趣味を持ち同じ目的に向かう仲間がいるという喜びが二年目に向けての大きな力です。奥深い絵の世界ですが、物を見る目を鍛え、表現する感性を育んで行きたいと思います。　【文：　井口　京子】

歴史のロマンと謎に迫る科　４期生　茨木教室

「歴史のロマンと謎に迫る」この何ともミステリアスで魅力的なフレーズに心惹かれ、入学してから早一年が過ぎようとしています。講義の中で話される先生方のお考えに頷いたり、首を捻ったり。それでもこの１年間で、様々な歴史の謎の中から自分なりのテーマが見つけられたような気がします。

郊外学習や現地探訪ツアー、ふれあい交流祭等は、地歴部だった高校生時代を髣髴させ、とても楽しい時間を過ごすことができました。クラスの方々と毎回お喋りすることも楽しみの一つでした。

２年目に向かって、また新たな出会いと気づきがある事に期待して、休まず受講したいと思っています。　【文：　宇野　明子】

邪馬台国から始まった１年目の講義も、いよいよ行基で終わります。
古代史は、興味があるだけでほとんど何も知らなかったのですが、３人の先生方の講義がそれぞれ個性的で、毎回とても楽しく学習することができました。
古代史を学ぶことで、何度も訪れた史跡や、自宅周辺の何気ない場所に，「古代の人々がそこに生きていた」と考えると、一層興味深く、まさに歴史の謎とロマンを感じます。
この１年、クラスの行事や班活動を通して多くの人に出会い、いろいろ楽しい思い出も出来ました。
２年目の講義もますます楽しみにしています。皆さん、よろしくお願いします！！　【文：　米田　房子】

西国街道の史跡を訪ねる科　４期生　豊中教室

「西国街道の史跡を訪ねる科」の一年目は、「旧西国街道の成り立ち」を学び、茨木～摂津西宮・播磨間の歴史の道を、史跡・城跡・文化財や風習などを座学と現地探訪で学びました。

座学では講師先生の講義を聞き漏らさない様、集中して学習し探訪では班行動で説明を聞き、見学・ウォーキングと楽しい会話で、脳と足腰が鍛えられ充実した一年でした。
二年目は、京都の東寺からスタートです。私は石清水八幡宮の「黄金の雨樋」を見学するのが今から楽しみです。春からのスタート、季節の移ろいを感じつつ健康寿命を延ばすためにも、皆さんと楽しく学びたいと思います。
【文：　榎本 悦子】

４月から後半に入りますが、京都方面を中心にあちこちを勉強出来るようで楽しみにしております。４月には、教王護国寺（東寺）や羅生門跡・西寺址・壬生寺から島原など、春うららの中、みんなで楽しく歩きたいなと思っています。６、７月には長岡京の跡や大山崎町の文化財など、汗を拭きながら勉強していきたいと思っており、楽しみです。
夏休みが明け、９月以降は島本町の史跡に始まり、錦秋の頃には淀城とその周辺の散策と歴史を感じたいです。そして交流会が終わった後は、高槻市の城下町、枚方市の「くらわんか舟」、更には伏見の御香宮の水と楽しみが一杯で、そして学習発表会に向けて仕上げて行きたいと考えています。　【文：　津村 昭雄】

歴史と古典文学を学ぶ科　４期生　豊中教室

入学後アッという間に１０ヶ月に入り、多くの仲間が出来、次回の授業が待ち遠しいです。３人の先生方の授業は、面白くて笑いが絶えず、しかも適度の緊張もあり楽しい２時間です。午後の班活動では「仲間と一緒に楽しむ」の理念通り、ランチで雑談を交わしたり、行事係が計画した各種催事による見学、散策を通じて交流し、多趣味な皆様を知りました。ふれあい交流祭も大成功。自分の思いを忌憚なく話し合うことが出来、班がより深くまとまりました。

２年目はより絆を深め、個性あふれた研究作品が出来れば楽しいと思っています。又、公開講座も積極的に受講し、趣味の輪を広げられたらとワクワクしています。　【文：　溝渕 恵子】

四十有余年の束縛された生活を卒業し、以前から興味のあった「歴史と古典文学」を勉強しようと志してＯＮＣＣに入学し、一年が経とうとしています。講師の先生方の見識、話の面白さにすっかりハマってしまい、触発される事が多く、アレやコレやと自分で調べたり考えたりすることも多く、地元の図書館に通ったりして、入学後あっという間に１０ヶ月になりました。奴隷でない自由人の学芸、まさに流行の Artes Liberales を深め拡げる事に。
二年目も更に精進したいと決意しています。　【文：　奥村　彰】

平成 29 年度「5 期生学科」の概要

新規 4 学科と改定 5 学科含めて「9学科 11 教室」で開講します。

学　　科	期 間	教　　室	曜 日	定員
大阪府シルバーアドバイザー養成講座 1. 地 域 福 祉 を 学 ぶ 科　［改定］	1 年	豊中市「福祉会館」他 吹田市「総合福祉会館」 高槻市「地域福祉会館」他	木	45 名
2. 歴史と文学の人と心を学ぶ科　［改定］	1 年	摂津市 コミュニティプラザ	月	40 名
3. 歴史のロマンと謎に迫る科（古代）　［改定］	2 年	高槻市 高槻南スクエア	火	30 名
4. 歴史のロマンと謎に迫る科（中世）　［新規］	1 年	豊中市 関西アーバン銀行	火	55 名
5. わくわくアウトドア科　［改定］	1 年	吹田市 くるくるプラザ 他	木	40 名
6. カメラをもって遊ぶ科　［新規］	1 年	茨木市 ローズ WAM 他	木	40 名
7. 水彩とパステルのアート科　［新規］	2 年	吹田市 北千里ディオス１番館	金	48 名
8. 音 楽 を 楽 し く 学 ぶ 科　［改定］	1 年	池田市 ナムのひろば文化会館	金	40 名
9. 街道と水運の史跡を探る科　［新規］	1 年	豊中市 刀根山蛍池会館	金	45 名

平成 29 年度 主な行事予定　(注)大学提携授業は仮日程です。

4 月 5 日（水）	第 5 回入学式・始業式	11 月 15 日（水）	第 4 回ＯＮＣＣふれあい交流祭
9 月 6 日（水）	関西大学提携授業	11 月 29 日（水）	5 周年記念「講演と音楽の集い」
10 月 1 日（日）	30 年度（6期生）受講生募集開始	12 月 13 日（水）	梅花女子大学提携授業
10 月～11 月	オープンキャンパス、学科説明会	平成 30 年 2 月 14 日（水）	立命館大学提携授業
10 月～12 月	全体地域交流活動（学科別 2 回）	3 月 9 日（金）	第 4 回卒業式・終業式

ＯＮＣＣ会員の入会ご案内

平素は当法人へ格別のご支援･ご協力を頂き厚くお礼申し上げます。

つきましては、平成29年度「ONCC正会員」にご加入くださいますようお力添えをお願い申し上げます。

会員の皆様には、各学科･公開講座･イベント等に優先的にご参加いただけます。

茨木連絡事務所へお電話をください。申込書と年会費3,000円の郵便払込用紙を郵送します。

電話　072－646－9422　　FAX　072－646－9423

編集後記　　「三寒四温」　寒暖の厳しい今冬もあとしばらく・・・春近し！

３学期に入り、１２学科ともに、「学習成果発表会」の準備に精励され、発表会を終えると２８年度の学習は修了になります。

３期生４学科と４期生４学科の３００名の皆さんが、３月６日「卒業式」を迎えられます。いろいろの成果と思いをもって、新たな活動に進まれる方、引き続きＯＮＣＣで学習される方、皆さんが、お元気で益々ご活躍されますことを祈念申し上げます。　（佐保田）